

「とくしまEVプロモーション」共同宣言

徳島県 生活環境部 サステナブル社会推進課



本県における「GXの推進」及び「災害レジリエンスの強化」、「徳島バッテリーバレイ構想」を一体的に推進するため、県・自動車販売業界・インフラ企業の官民連携によるEVをはじめとする「次世代モビリティ」普及に向けた共同宣言を発出した。官民の強固なパートナーシップにより、災害に強く、環境にも経済にも優しい「サステナブルな社会の実現」を強力に推進する。

1. 共同宣言

名称 「とくしまEVプロモーション」共同宣言式

日時 令和8年5月26日(火) 14:00~15:00

場所 徳島県庁

宣言団体 徳島県、(一社)日本自動車販売協会連合会 徳島県支部、
徳島県軽自動車協会、四国電力(株)徳島支店

参画団体



徳島版 ESG 地域金融活用協議会

宣言書

とくしまEVプロモーション共同宣言

私達は、GXの推進と、災害に強く、環境にも経済にも優しい「サステナブルな社会の実現」を強力に推進する。

また、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、地域のレジリエンスを高めることは、県民の命と暮らしを守る上で最優先の課題であります。

先行時に、GXの推進と、災害に強く、環境にも経済にも優しい「サステナブルな社会の実現」を強力に推進する。

さらに、EVの普及拡大は、本県が掲げる「次世代産業」として、地域の活性化と、安全を確保する「強靱な地域づくり」。

そして、「地域産業の振興」を同時に目指し、徳島県と自動車販売業界、地域インフラ企業が、この機会に、

私達は、県民の安全と暮らしを守る「サステナブルな社会の実現」に向け、

以下の事項を強力に推進する。ここに宣言します。

一、私達は、EVの普及と、GXの推進と、災害に強く、環境にも経済にも優しい「サステナブルな社会の実現」を強力に推進する。

一、私達は、EVの普及と、GXの推進と、災害に強く、環境にも経済にも優しい「サステナブルな社会の実現」を強力に推進する。

一、私達は、EVの普及と、GXの推進と、災害に強く、環境にも経済にも優しい「サステナブルな社会の実現」を強力に推進する。

官民の強固なパートナーシップにより、災害に強く、環境にも経済にも優しい「サステナブルな社会の実現」を強力に推進する。

令和8年5月26日

徳島県知事 後藤田 正純

一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 徳島県支部 代表 副代表 北島 我重

徳島県軽自動車協会 会長 小松 龍生

四国電力株式会社 徳島支店 支店長 笹谷 誠志

2. 主要な取組とストーリー

経済：バッテリーバレイ構想の深化

蓄電池関連産業の集積を図る本構想を上流(製造)から下流(ZEV普及)まで繋げ、地域経済の成長エンジンへと発展させる。

- ZEV普及による蓄電池の社会実装加速
- 県内ディーラー・インフラ企業との強固な結束

環境：モビリティGXの本格展開

防災：[走る蓄電池]での地域強靱化

ZEVを低炭素な移動手段に留まらず「走る蓄電池」として位置付けた施策をさらに推進する。

- 「徳島県電力供給サポーター登録制度」の展開(災害時に避難所等へ電力を供給するネットワークの構築)

3. ZEV導入への強力な支援(事業者向け)

対象車両	県補助額
電気自動車 (EV)	40万円
軽電気自動車 (軽EV)	25万円
プラグインハイブリッド (PHV)	35万円



4. 充電インフラ整備の加速化

県有施設への導入 令和6・7年度 普通充電器66口、急速充電器11口
令和8年度 さらに44口を導入予定

市町村への横展開 県のノウハウを活かし、市町村施設への「共同公募」を実施することで、さらなる普及拡大へ。

災害時の無償開放 すだちくんEVチャージャーへの登録の推進